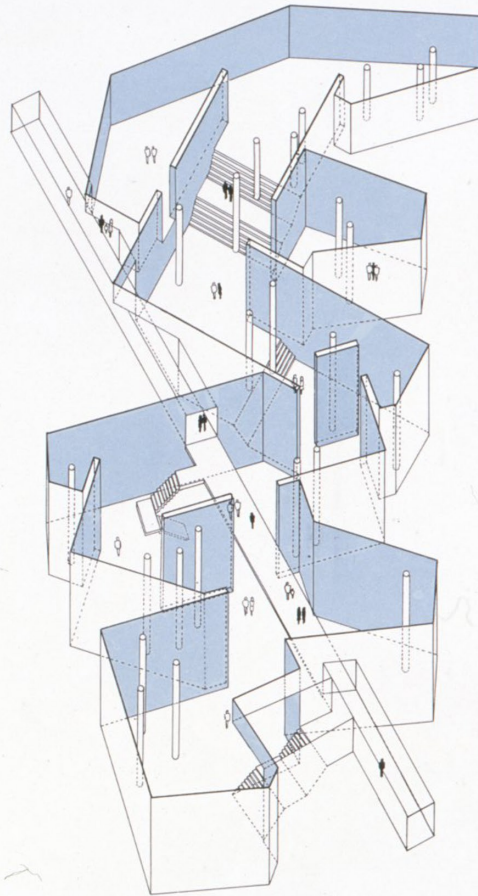
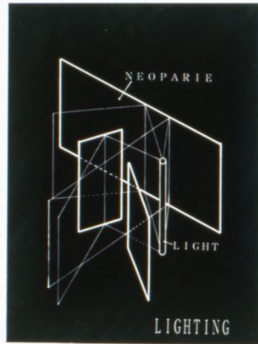


# AN UNDERGROUND SPACE



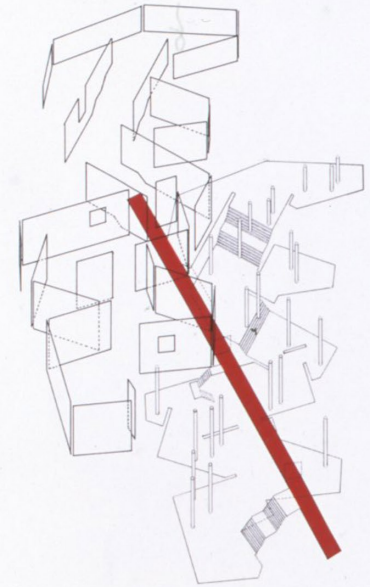
AXONOMETRIC

SCALE=1:250

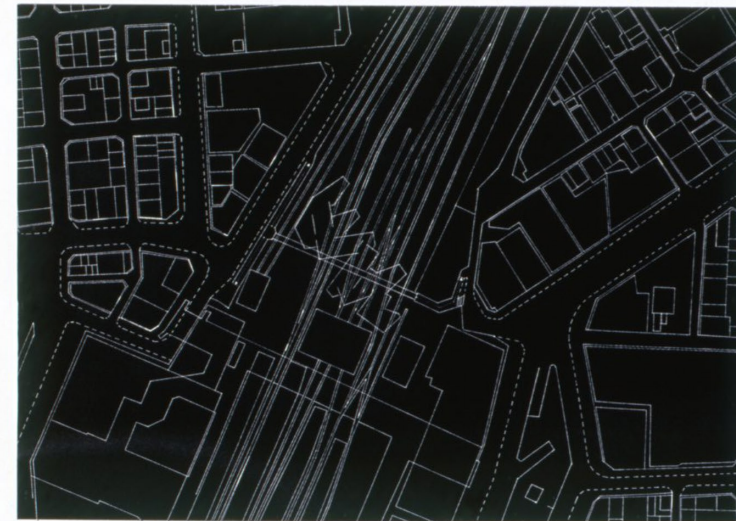
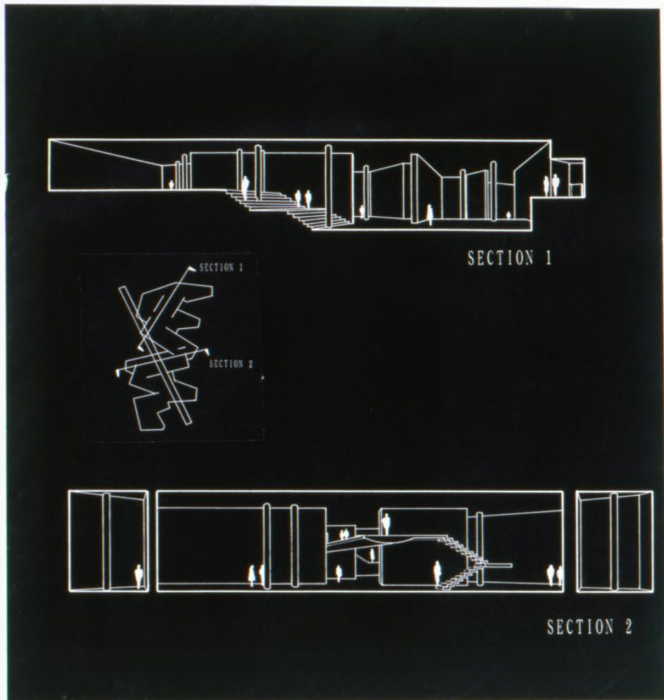
鉄道やその他の連絡地下道は、離れた地点を物的につなぐという目的のみで、その空間は殺風景なものになってしまっている。そこに都市の精神的、意識的な脈の破断が生じている。

本来、地下は物や情報が溶れる地上の物質世界から離れた、より精神的空間である。そのことを踏まえ連絡地下道に、地下本来の形態である視覚的変化をもつ創造的な空間をつくりだし、また補助機能として、展示などギャラリーとしてつかうことで精神的な脈を生み出す。

円筒のライトから発する光は、周辺のネオパリエの壁を反射し空間の隅まで照らす。歩行者は、輝く壁に導かれていく。この空間は都市のありふれた映像の流れに対して、一瞬の異質な映像として挿入される。



DIAGRAM



SITE PLAN 池袋  
SCALE=1:1,500